

青少年奉仕月間



クラブイノベーション CLUB INNOVATION

-クラブの将来像を明確にし クラブ改革を実践しよう-

2020

05

国際ロータリー第2840地区<群馬>2019-2020年度 Vol.11

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

To Rotary club presidents and secretaries



rotary
youth
exchange

Rotary 



森田ガバナー事務所
群馬県前橋市問屋町2-2 前橋問屋センター会館1F
TEL 027-212-2840
FAX 027-212-2841





テーマ・方針・目標

RI会長テーマ

「ROTARY CONNECTS THE WORLD」
— ローターリ は 世界 を つ な ぐ —

地区ガバナーテーマ

「クラブイノベーション CLUB INNOVATION」
— クラブの将来像を明確にし クラブ改革を実践しよう —

地区運営方針

連続性・双方向・より良く

地区目標(クラブ運営に関する項目)

1. クラブ改革を実践しよう
2. ローターリ賞 ガバナー賞にエントリーしよう
3. 会員増強を実践しよう

地区目標(地区運営に関する項目)

1. 新クラブの結成を目指します
2. ローターリ奨学金制度の創立を目指します
3. クラブのグローバル補助金の申請実務をサポートする体制の構築を目指します

表紙写真解説

2018-2019年度のアウトバウンド青少年交換学生の岸 花音さんから画像を提供していただきました。写真はアメリカ横断バス旅行でメサベルデという国立公園を訪れた際の集合写真です。青少年奉仕の代表的な事業は青少年交換が挙げられますが、ほかにインターアクト・ローターアクト・RYLA・米山記念奨学も青少年奉仕の一環事業です。また、地域の青少年をロータリアンが手助けすることも立派な青少年奉仕です。皆様も身近な地域でロータリアンとして今こそ青少年奉仕を・・・。



目次

ガバナーメッセージ	01
コロナウィルス関連	
・ RI会長メッセージ 3月27日発信	03
・ コロナウィルスにおける地区対応表 No.2 4月15日時点	05
・ 2840地区 各クラブ3月例会開催状況	06
・ RI発表 新型コロナウイルスおよびポリオプラス根絶活動への影響に関するロータリーの声明 3月30日発表	08
・ キワニス、ライオンズ、オプチミスト、ロータリーの合同声明 4月7日発信	09
・ RI記事 ポリオ担当チームが新型コロナウイルスへの対応を支援 3月20日発信	10
・ ロータリー財団日本チームからの要請文 4月20日発信	12
・ ガバナーから選択肢の提案	14
第1回審議会立法案検討委員会	19
2840地区 群馬県への寄付 報告書	21
【寄稿】森田危機管理委員会委員長	22
首里城火災に対する支援についての御礼	24
山田ガバナーエレクト年度ページ	
・ 【寄稿】今こそロータリー	26
・ 会長エレクト・次年度幹事研修セミナー	27
新会員紹介・訃報	29
文庫通信	31
行事予定表	32
出席報告	36
新会員入会実績報告	38
今月のガバナーの一字	39
ガバナー事務所よりお願い	41

ガバナーメッセージ



国際ロータリー第2840地区
2019-2020年度
ガバナー 森田 高史



いま何をなすべきでしょうか？

皆さんこんにちは。

さて、新型コロナウイルス(COVID-19)の感染が一層拡大しております。

2月26日に向こう2週間が瀬戸際とされてから1ヶ月半余りが経過いたしました。

政府は4月7日に7都府県に対し緊急事態宣言を発出し外出自粛要請を行い、同日、群馬県も隣接県であるとして緊急事態宣言を発出し、県民に対して外出自粛要請を行いました。県内の感染者はここ数日一層増加して4月15日現在で106名を数えるまでに至っております。

こうした状況の中、3月以降地区として予定していた事業・セミナー・会議の殆どを中止とし、また、次年度に向けて最も重要なセミナーである山田年度のPETSもビデオ配信とし、また、5月17日に予定していた地区研修・協議会につきましてもビデオ配信を予定しているところであります。

地区としてもロータリーとして緊急に何ができるかを検討してまいりましたが、4月13日群馬県に対してコロナウイルス対策として金200万円を寄贈するとともに、過酷な医療現場で逼迫しているとされる感染を防ぐための感染防護具フェイスシールドを県内2500名いるとされる医師の皆様へ配布することを検討しております。

さて、皆様方のクラブの現状は如何でしょうか。

一部のクラブでは例会を休むことなく開催しているところもあるようですが、殆どのクラブは3月上旬から例会の開催を見合わせているものと拝察しております。

また、既に6月末まで今年度中の例会の開催を行なわない予定としているクラブもあるようです。

政府からも接触8割減の要請が出ておりますので止むを得ないことかと思いますが、年度末に向けて例年以上に多くの退会者が発生することが予想されます。

今こそ、ロータリーの真価が問われている時であります。

例会をどう行い、退会防止をどうするのか、また奉仕活動や親睦をどうして維持していくのか、真剣に考え行動を起こす時がきています。

私見ではありますが、クラブ運営において現状取るべき行動の選択肢を後記したいと思っておりますので、是非クラブの実情に合わせたクラブ自治権の大胆な行使を期待したいと思います。

〔今は歴史的瞬間です！！〕



RI特別月間テーマ：青少年奉仕月間

さて、今月のRI特別月間テーマは、「青少年奉仕月間」です。

申し上げるもでもありませんが、

1. クラブ奉仕 2. 職業奉仕 3. 社会奉仕 4. 国際奉仕
と並んで5大奉仕の一つであり、

青少年奉仕の目的は、ローターアクト、インターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)、ロータリー青少年交換事業などを通じて、青少年や若い世代の社会人がリーダーシップ能力を伸ばせるよう支援することです。

地区が実践しています青少年奉仕事業については会員必携に掲載しておりますのでご覧いただきたいと思えます。

1. ローターアクト事業(会員必携P76～P77)
 - ・ ローターアクトクラブは本年度からRIに加盟認承されました。
 - ・ 地区内で10クラブが活動していますが一部休会中のクラブがあります。
 - ・ 5月2日に予定していた年次大会は中止となっております。
2. インターアクト事業(会員必携P74～P75)
 - ・ 地区内で17クラブ500名近くが活動しています。
 - ・ 3月～4月にかけて予定していた台湾インターアクトクラブとの相互訪問事業は中止となりました。
 - ・ 7月中旬に予定していた年次大会も中止となっております。
3. RYLA事業(会員必携P78～P79)
 - ・ 本年度2019年10月19日、20日の2日間に渡り、藤岡南ロータリークラブをホストとして、上州藤岡諏訪神社・八塩温泉八塩館、鬼石観光ホテルにてライラセミナーが開催されました。
 - ・ 次年度(山田年度)には、2020年10月24日、25日の2日間太田中央ロータリークラブをホストとして、通算40回目となるライラセミナー計画されています。
4. 青少年交換事業(会員必携P71～P73)
 - ・ 米国からの来日学生2人に帰国指示(3/10)し、無事に帰国しました。
 - ・ 米国への派遣学生2人に帰国指示(3/14)し、無事に帰国しました。
 - ・ 次年度(山田年度)の交換事業については中止となる方向です。
5. 米山記念奨学事業(会員必携P80～P81)
 - ・ 米山記念奨学事業は国際平和を希求する日本の34地区合同プログラムですが、結果として多くの外国人青少年の育成に寄与しています。
 - ・ 本年度は26名留学生のお世話をしており、山田年度に向けての新規留学生は19名となっています。

会員の皆様におかれましては、各クラブにおきましても、引き続き青少年奉仕事業を実践いただきますようお願いいたします。

コロナウィルス関連

マークマローニRI会長からのビデオメッセージ 3月27日発信

ロータリアン、ローターアクター、ロータリーファミリーの皆さまにご挨拶申し上げます。

皆さまやロータリーファミリーの方々が行動と思いやりの心で「世界をつなぐ」様子を知ることができ、ロータリアンであることを心から誇りに感じています。

新型コロナウイルスの世界的流行が私たちの健康、安全、生活を脅かしています。しかし、この危機は深刻ですが、一時的なものであることを私たちは知っています。私たちは力を合わせ、互いに助け合ってこの問題を乗り越えるでしょう。それがロータリー会員の成すことです。



国連事務総長のアントニオ・グテーレス氏は、最近次のように述べました。

「新型コロナウイルス(COVID-19)は前代未聞の健康への脅威です。しかしウイルスの拡散はピークに達し経済は回復するでしょう。今はパニックではなく慎重な行動…、汚名ではなく科学…恐怖ではなく事実が求められます。」

科学に従えば、明確でシンプルな行動の仕方が分かってきます。私たちはウイルス拡散の「曲線を平らにする」ための自分の役割に徹する必要があります。皆さまはそれが何かもうご存知でしょう。

クラブや地区にとってそれはウェブ会議を開いたり、問題ないと科学的に判断されるまで直接に会う会合や集まりを延期したりすることを意味します。すでに多くの地区ガバナーやその他の地区リーダーは、数カ月前から計画していた地区大会を中止されています。また、もうお聞きになったと思いますが、私達は科学に従って、ホノルルでの2020年ロータリー国際大会を中止いたしました。今大会に参加される予定だった2万人以上のロータリアンやそのご家族と同じく私はとても残念に感じています。大会企画に尽力された運営者の方々には感謝の言葉もありません。RI会長として私に言えることは、大会出席者やホノルルを地元とする人々だけでなく、大会出席者がハワイ滞在後に会うすべての人々の健康と安全を守り、曲線を平らにするためにもこの決定が必要であったということです。現在ホノルル国際大会の為に企画された優れたプログラムの一部をバーチャル形式のイベントを通じて世界中でシェアする方法を模索しています。これについて近く情報をお伝えしたいと思います。

ロータリーの行動計画は、「適応力を高める」ことを求めています。それはクラブにとって交流と会合の新しい方法を見つけることです。皆さまの革新性が求められており、それをアイデアとして紹介したいと感じております。オンライン会合の際は、この危機に皆さまのクラブでどのように支援を実行できるかをご検討下さい。

現在、物理的な距離を保つことが求められていますが、私たちを世界から切り離すことはできません。このような困難かつ異常な状況に地域社会が適応できるよう、できる限りの支援を行うことを奨励致します。



この不確実な状況においても既に世界中の人々が安全な方法で「超我の奉仕」を示そうと行動しています。今は試練の時ですが、ロータリーはもっと厳しい時代を生き抜いてきました。ロータリーは二つの世界大戦、世界恐慌その他の破滅的状況でも社会を一つにしようと尽力しました。疾病予防と治療におけるロータリーの取り組みは、私たちが今経験しているような状況を緩和するのに役立ってきました。ポリオ根絶に向けた私たちの行動も忘れてはなりません。私たちの努力を通じて生み出されそして保たれてきた重要なインフラは世界中の国々で新型コロナウイルスへの対応に役立っています。だからこそ、わたしたちはポリオプラスの支援と活動を止めてはならないのです。

共に自らの安全を確保しつつ人びとの安全をサポートしましょう。共に自らの健康を維持し他の人々の健康も支えましょう。行動と思いやりのところで「世界をつなぐ」様子を知ることより、共につながりを築きそれを多くの人々へ広げていきましょう。共によりにアロハの心分かち合いましょう。地元、そして遠くの地域社会を導くため、共に行動し「ロータリーは世界をつなぐ」のテーマを実現しましょう。皆様にここから感謝いたします。

コロナウィルスにおける地区対応表 No.2 4月15日時点

日付	国内外の状況	地区事業・会議等	RI・RIYJEM・米山奨学会等の要請	地域(ゾーン)会議等	地区の対応
3/16			米山奨学会 (オリエンテーション等についての柔軟対応について)		
3/19		PETS・RETS(4/12) ビデオ配信	RI日本事務局 (在宅勤務対策訓練日)		中止決定
3/21		ガバナー補佐へ IM報告書作成依頼			
3/23		各クラブへ例会開催の検討を推奨	RIYJEM (来日米国学生帰国要請)		帰国指導済 (3/10)
3/24		インターアクト年次大会(7月中旬)	RI日本事務局 (オンライン研修方法配信)		中止決定
3/25	政府 外出自粛要請 東京都 (感染爆発の重大局面) 1都3県 外出自粛要請			第3回ガバナー会 (4/7)	延期決定 (6/29)
				第25回全国青少年交換研究会山形大会 (5/16~5/17)	中止決定
3/31		地区研修・協議会 (5/17) ビデオ配信予定	RIYJEM(次年度青少年交換プログラム中止決定) RI日本事務局在宅勤務(4/1~)		中止決定
4/1	政府 入国拒否対象(49ヶ国) 政府 全ての入国者に待機要請 政府 渡航中止勧告(73ヶ国)		ガバナー会事務局在宅勤務(4/1~) 米山奨学会事務局在宅勤務 (4/3~4/17) ロータリー文庫閉館(4/2~4/10)	福島復興フォーラム (6/19~6/20)	中止決定
4/3	世界 感染者(100万人) 群馬県 県立学校再開延期 (5/7)				
4/6		女性ネットワーク委員会講演会(5/18)	ロータリーの友事務局在宅勤務 (4/6~4/10)		中止決定
4/7	政府 緊急事態宣言(7都府県) (接触8割減要請) 群馬県 緊急事態宣言 外出自粛要請				
4/10	群馬県 感染者(44人)				
4/11	政府 繁華街への外出自粛要請 東京都 休業要請 群馬県 感染者(79人)				
4/12	群馬県 感染者(90人)				
4/13		群馬県へコロナ対策資金として金200万円寄贈			
		米山記念奨学生オリエンテーション・カウンセラーセミナー(4/18)			中止決定
4/15	米国 WHOへの 拠出金停止発表 群馬県 感染者(106人)				

[第2840地区]

- ・上記のほか、8分区全てのIMが中止となり、報告書の作成をお願いしております。
- ・また、3月以降予定されていた全てのクラブの周年事業が中止または延期となっております。

[他地区]

- ・3月以降を予定していた5つの地区の地区大会が中止となりました。
第2650地区(福井・京都・奈良・滋賀)、第2700地区(福岡・長崎・佐賀)、
第2520地区(岩手・宮城)、第2820地区(茨城)、第2570地区(埼玉西北)

2840地区各クラブ3月例会開催状況

クラブ	例会開催数	開催日	備 考
前橋	0		
前橋西	0		
前橋東	0		
前橋北	0		
前橋南	0		
前橋中央	0		
桐生	1	3月2日	理事会・例会
桐生南	1	3月25日	
桐生西	0		
桐生赤城	0		
伊勢崎	0		
群馬境	1	3月5日	
伊勢崎中央	0		
伊勢崎南	1	3月3日	3/24理事会のみ開催有
伊勢崎東	2	3月2日・23日	
高崎	1	3月2日	理事会・例会
高崎南	1	3月3日	理事会・例会
高崎北	3	3月4日・11日・25日	3月は通常通り例会
高崎東	0		
高崎シンフォニー	0		
高崎セントラル	1	3月3日	理事会・例会
太田	0		
太田西	0		
太田南	0		
新田	1	3月4日	理事会・例会
太田中央	0		



2840地区各クラブ3月例会開催状況

クラブ	例会開催数	開催日	備 考
館林	1	3月6日	
大泉	1	3月4日	
館林西	1	3月3日	
館林東	0		
館林ミレニアム	0		
渋川	0		
沼田	2	3月3日・31日	
草津	3	3月5日・12日・26日	
中之条	0		
沼田中央	0		
渋川みどり	0		
富岡	2	3月18日・25日	
藤岡	0		
安中	2	3月3日・17日	
藤岡北	0		
富岡中央	1	3月19日	
碓氷安中	2	3月5日・26日	
藤岡南	0		
富岡かぶら	0		



新型コロナウイルスおよび ポリオプラス根絶活動への影響に関するロータリーの声明 3月30日発表

世界のどこであろうと、新型コロナウイルス(COVID-19)の影響を受けていない人は誰一人としていないようです。ワクチンがまだ存在しないウイルスのパンデミック(世界的大流行)に直面する今、ポリオ根絶活動をどのように続けたらよいのかと考えているロータリアンもいるでしょう。ひと昔前、世界はポリオウイルスによって同じような状況に直面していました。

新型コロナウイルスのパンデミックに対応するには、全世界の連帯、そして世界規模の緊急活動が必要とされます。既に数千人の従事者を有し、研究所と監視システムの大規模ネットワークを備えた世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)は、各国での対応支援のためにこのリソースを活用できるようにする道徳的義務があります。

世界公共保健における結束がかつてないほど強まる中、ロータリアンが構築を支援してきたポリオ根絶のインフラが、多くの保健ニーズだけでなく、新型ウイルスへの対応と拡大抑止のために既に活用されています。ポリオ根絶の従事者と資産が重要な存在となっているナイジェリア、パキスタン、アフガニスタンでは、GPEIパートナー団体の全スタッフが、監視、保健従事者の研修、感染経路の追跡にあたっています。また13カ国で、新型コロナウイルスの対応と対策のために、ポリオ根絶活動のボランティアが配置されています。

ロータリーは、新型コロナウイルスによる緊急事態がポリオ根絶プログラムの一部に影響を及ぼしていることを認識しています。現在直面する新たな課題に取り組むと同時に、最も重要なのは、すべての子どもに安全にポリオワクチンを投与できるよう、ポリオ根絶へのコミットメントを維持し、今年度のファンドレイジング目標である5000万ドルを集めることです。新型コロナウイルスの影響により、ポリオ根絶に対する注目が逸れることは理解しています。だからこそ、ポリオとの闘いに対してロータリアンが強いコミットメントを保ち、これまでの成果を水の泡としないことが何よりも重要です。

ポリオ根絶活動へのコミットメントを維持することが必須です。ポリオ根絶の取り組みが新型コロナウイルスへの対応をどのようにサポートしているかを、[こちらからご覧ください](#)。ポリオ根絶のための[ご寄付はこちらから](#)お願いいたします。

キワニス、ライオンズ、オプチミスト、ロータリーの合同声明 4月7日発信



世界のほぼすべての地域社会に深く根ざしながら、国際キワニス、ライオンズクラブ国際協会、国際オプチミスト、国際ロータリーの奉仕クラブは、新型コロナウイルス（COVID-19）による影響に対応し、これを乗り越えるために、互いや市民とのつながりを維持すべく安全な方法で懸命に活動しています。私たちは、合わせて320万人に上る会員ネットワークの強みを生かし、孤独や恐れを感じている人びとに癒しと希望を与えています。また、私たちがもつスキル、リソース、アイデアを結集して、命を救うために前線で闘う保健従事者や第一対応者たちを支援しています。

先行きが見えない中で、各地域の奉仕クラブは、世界中の地域社会の回復と繁栄のために、共に行動を起こし、かつてないほどの団結を図る革新的な方法を見出すことに引き続き全力を注いでいます。

「新型コロナウイルスに対する世界的取り組みは、すべての国での行動にかかっています。今こそ、行動人である私たちが互いに手を取り、助けを必要とする人たちに迅速な支援を提供するときです」(2019-2020年度国際ロータリー会長、マーク・ダニエル・マローニー)

「これほどに規模が大きく重大なパンデミック(世界的大流行)では、世界中の市民が専門家の助言と警告に耳を傾ける必要があります。私たちのすべての会員とボランティアによる活動・計画を続行しなければなりません。危機の後には、政府や地方自治体による多くの社会・経済的課題への取り組みを支援するために、私たちが迅速に対応する必要があります。これらの課題は、危機が過ぎ去った後に必ずやってくるでしょう」(2019-2020年度国際オプチミスト会長、エイドリアン・エルコック)

「大きな課題は、私たちの力を試すと同時に、結束をもたらします。ライオンズは、安全に奉仕するための新しい方法を見出しています。ライオンズクラブ国際財団は、新型コロナウイルスの感染急増に直面する地域社会を救うために100万ドル以上の補助金を授与しており、さらに毎日のように補助金の申請が寄せられています。地域社会は奉仕クラブを頼りにしています。私たちは地域社会と寄り添いながら、これまでのように支援し、地域の発展に尽くしていきます」(2019-2020年度ライオンズ国際協会会長、ジュンヨル・チョイ)

「このような困難な時に、世界中で毎日のように勇敢な行為を目にします。自らの健康をリスクにさらして人びとのために仕事をする医療従事者や安全管理者たちの尽力を皆で称えようではありませんか。教師、スーパーの店員、宅配ドライバーなど、自宅にとどまることのできない職業に従事する無数の人たちに、キワニスファミリーから感謝申し上げます。友人や隣人の安全を守るために、私たち皆が重要な役割を果たします。世界保健機関(WHO)と地元保健当局の勧告、政府からの指示に従ってください。どうか安全にお過ごしください」(2019-2020年度国際キワニス会長、ダニエル・ビュニロン)

詳細は下記にお問い合わせください：

Chanele Williams(国際ロータリー) : chanele.williams@rotary.org

Shauna Schuda(ライオンズクラブ国際協会) : shauna.schuda@lionsclubs.org

Rachel Webb(国際オプチミスト) : Rachel.webb@optimist.org

Ben Hendricks(国際キワニス) : bhendricks@kiwanis.org



ポリオ担当チームが新型コロナウイルスへの対応を支援 3月20日発信

ポリオ根絶プログラムではこれまで、ポリオウイルスの特定やワクチン配布キャンペーンを通じて大規模なインフラを築いてきました。各国のポリオ根絶担当チームは、このインフラを新型コロナウイルス(COVID-19)への対応に活用することで、感染リスクにさらされやすい人、特にポリオ常在国の人びとを新型コロナウイルスから守るべく支援に乗り出しています。パキスタンやナイジェリアといった国では、何十年ものポリオ根絶活動の経験が、政府による新型コロナウイルス対策の支援に役立てられています。

パキスタン

パキスタンのポリオ根絶プログラムは、ウイルス感染経路の特定や地域社会への働きかけにおいてほかのどの保健プログラムよりも豊富な経験を有しています。パキスタン政府による新型コロナウイルスへの対応と対策にあたり、ポリオ根絶チームは力強い支援を提供できる立場にあります。

同国では現在、ポリオ根絶チームが特にサーベイランス(監視)と認識向上に力を入れて援助にあたっています。政府と密に協力しながら、チームは新型ウイルスの監視にあたる280人の保健当局者を3週間で研修したほか、ポリオのデータ管理システムと統合させた新たなデータシステムの開発を支援しました。研修を受けた人がほかの人を研修する、という仕組みにより、6260人以上もの保健従事者が研修を受け、通常のポリオ監視に加えて新型コロナウイルスの監視も行っています。この取り組みは、新型ウイルスの感染が続く限り行われます。

政府とWHO緊急チームの補足戦力となるポリオ根絶チームは、新型コロナウイルスの感染経路の特定や6カ所の研究所における検査の改善にも協力し、感染者数の急増や旅行者の経路特定に備えて研修を受けています。イスラマバードにあるポリオ地域研究所でも、高まる需要に応じて新型コロナウイルス検査の技術的サポートが行われています。

これまでにない新型の感染症であるため、ポリオ担当スタッフらは、健康リスクに関する正確な情報を広く伝えるとともに、懸念する人びとの声に耳を傾けています。パキスタン政府が以前に設置したポリオの全国ヘルプラインは、現在、新型コロナウイルスに関する情報発信にも活用されています。最初の感染者が報告された後、ポリオチームはこのヘルプラインの活用をすぐに開始。SNSなどポリオ予防接種の周知に使われていた手段は、現在、新型コロナウイルスに関する正しい情報の拡散に使われています。また、テレビCMも放映されています。今後もチームがさらに多くの人を研修し、ウイルス拡散抑止のメッセージを広げていきます。

アフガニスタン

現在、ポリオ根絶プログラムで急性弛緩性まひ(AFP)の報告を行っている地域ボランティアたちは、ポリオだけでなく、新型コロナウイルスの感染防止のために手洗いの推進も行っています。同様に、UNICEF(国連児童基金)もそのネットワークを通じて手洗いや衛生に関する情報を拡散しています。

現地のスタッフは、AFPの子どもを確認するために定期的に保健施設を訪問する際、新型コロナウイルスの感染の疑いがある人を確認し、報告しています。また、ポリオプログラムのスタッフが研修を行い、新型コロナウイルスに関する保健従事者の対応力を高めています。

アフガニスタンのWHOポリオチームは現在、同国政府が主導する幅広い新型コロナウイルス対策との連携を図るための拠点を設けています。また、地域レベルのポリオチームが、公共保健大臣や非政府団体、その他のパートナー団体と密に協力しながら、新型コロナウイルス対策を強化しています。



ナイジェリア

「現場で政府をサポートするようWHOが一番最初に連絡したのはポリオ担当チームだった」と話すのは、ナイジェリアのWHOポリオチーム責任者、フィオナ・ブラカさんです。新型コロナウイルスの感染例が2件報告されているオグン州とラゴス州では、WHOのポリオプログラム¹の医療スタッフ50人以上が、長年にわたるポリオウイルスとの闘いで学んだ知識を生かし、感染抑止に全力で取り組んでいます。これらのスタッフは、統合されたサーベイランス、接触の追跡、データ収集と分析にあたっています。米国疾病対策センター(CDC)が支援する「Stop Transmission of Polio(ポリオ感染抑止)プログラム」に携わる公共保健専門家らは、そのスキルを新型コロナウイルスの調査に役立てています。通常はポリオ根絶活動の調整を行っているWHOの現地事務局は、新型コロナウイルス対策の拠点としてもその機能を拡大させています。また、新型コロナウイルス対応のために電話や車両、運営サポートも提供しています。

新型コロナウイルスの感染者が報告されていない州では、ポリオ担当スタッフが備えを支援しているほか、ポリオ根絶活動のインフラがウイルス監視の強化に役立てられています。ポリオ担当スタッフらは政府関係者と密に協力し、新型コロナウイルス対応のプロトコルについての研修を支援し、ウイルスに関する住民への情報提供を行っています。また、感染の危険にある現場の保健従事者を研修する特別な取り組みも行われています。

ポリオ常在国以外

世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)の一環である[Stop Transmission of Polio](#)(ポリオ感染抑止)プログラムで研修を受けた人たちが、世界13カ国で新型コロナウイルスの対策と対応を積極的に支援しています。普段はポリオ発生への対応にあたっているWHOのアフリカ地域事務局の緊急対応チームも、アンゴラ、カメルーン、中央アフリカ共和国といった国での対策を援助しています。このほかの事務局のポリオ担当スタッフも、新型コロナウイルスの抑止と対応にあたるスタッフをサポートする準備を進めています。

ポリオ根絶活動において、私たちは伝染病がもたらす悲惨な影響を目にしてきました。この経験を踏まえ、新型コロナウイルスの軽減と拡大抑止のために、これまで培ってきた知識とリソースを投入して各国の保健システムを全力で支援するとともに、引き続き連携してポリオ根絶活動を続けていきます。



ロータリー財団日本チームからの要請文 4月20日発信

ロータリーでは新型コロナウイルス(COVID-19)の状況をモニタリングしており、[ロータリーの運営、行事、研修セミナー等への影響](#)を引き続き注視しています。そして、私たちは新型コロナウイルスへの対応を支援し、その影響を受けている人びとを援助したいと思っています。そのようなロータリアンに対して、ロータリー財団は地元や海外で活用できるいくつかの選択肢を提供しています。私たち一人の力は大きくないかもしれませんが、しかし、世界中(121万1107人)のロータリアンが、その力を合わせれば世界を動かす原動力になると信じてやみません。日本中のロータリアン(8万9097人)の力を結集してこの難局を克服するために取り組む活動を、各地区ガバナー、地区財団委員長、地区ガバナーエレクトのリーダーシップの下に推進下さいますことを、我々ロータリー財団日本チームで要請させて頂きたく謹んでお願いを申し上げます。以下に幾つかのプランを紹介しました。

ロータリー財団の補助金の活用

地区補助金やグローバル補助金、ロータリー災害救援補助金を使ってCOVID-19への対応を支援できます。詳細は、別紙「[新型コロナウイルス対応のための補助金の使用について](#)」をご参照ください。

ロータリー災害救援基金

地区を通じて各ロータリークラブは、[ロータリー災害救援補助金](#)を申請できますが、この補助金は、皆様から寄せられるロータリー災害救援基金へのご寄付や地区財団活動資金(DDF)の寄贈から提供されます。皆様から多くのご支援が寄せられる一方で、現時点で、すべての申請に災害救援補助金を授与するだけの資金がありません。懸命に活動している世界中のロータリアンを支援するために、[災害救援基金へのご寄付](#)や[DDFの寄贈](#)もよろしくお願いいたします。例会がなくともご自宅から、クレジットカードで[災害救援基金](#)へ寄付できます。この寄付は、年次基金の目標や寄付ゼロクラブ、ポール・ハリス・フェローなどの認証の対象となります。地区のDDFにはなりません、直接、COVID-19への対応や災害救援活動を支援できます。また、[DDFの寄贈](#)については、COVID-19を指定できます。現在、人の移動や渡航は制限されており、現場で活動することは難しいかもしれません。それでもこの寄付を通じて、世界でパンデミックを引き起こしているCOVID-19への対応を支えることができるのです。

ポリオ根絶活動

このような状況下ですが、ロータリーの最優先事項である、ポリオ根絶にむけて活動も続けています。COVID-19による緊急事態がポリオ根絶プログラムの一部に影響を及ぼしていることを理解しています。しかし私たちはポリオ根絶へのコミットメントを維持し、すべての子どもにポリオワクチンを投与することも大事です。また、この活動を進めながら、COVID-19への対応も模索しています。ポリオ根絶活動の経験が、政府による新型コロナウイルス対策の支援に役立てられています。[新型コロナウイルスおよびポリオ根絶活動への影響に関するロータリーの声明](#)もご覧ください。

また、ジョン・ジャームEnd Polio Now:歴史をつくるカウントダウン・キャンペーン委員会委員長によりますと、現在のポリオプラス基金への寄付額は(目標額：5千万ドル)3千百万ドルで1千9百万ドル不足しているとのこと。皆様のご協力により昨年も終盤で何とか目標額を達成できました。ポリオプラス基金に[DDF\(地区財団活動資金\)](#)を寄贈されますと、WF(国際財団活動資金)から同額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。前年度に比較して、現在ポリオプラス基金へのDDFの寄贈が少なく、今年も是非皆様のご支援の程何卒宜しくお願い申し上げます。



新型コロナウイルス対応のための補助金の使用について

奉仕を大切にするロータリー会員は、世界でパンデミックを引き起こしている新型コロナウイルスへの対応を支援し、その影響を受けている人びとを助けたいと感じています。ロータリー財団は、地元や海外の人びとを守り、助けるためにロータリアンが活用できるいくつかの選択肢を提供しています。

地区補助金

地区は[地区補助金](#)の資金を活用して、地元の医療従事者に寄贈する物資(体温計、医療用防具、その他の物資)の購入といった地元の活動を支援できます。地区はさらに、未完了の地区補助金からの臨時費を利用したり、以前に計画していた活動を新型コロナウイルス対応のために使うこともできます。

2020-21年度の新しい地区補助金申請書を提出する準備を地区で進めていると思いますが、資金を新型コロナウイルス対応に配分することを財団は奨励しております。1度限りの例外として、財団は、新型コロナウイルスと関連して2020年3月15日以降に発生した費用を、2020-21年度地区補助金を通じて賄うことを認めます。

災害救援補助金およびロータリー災害救援基金

ロータリーの[災害救援補助金](#)は、地元での災害に対応するための迅速かつ効果的な方法です。ロータリー財団は最近、これらの補助金の使用が認められる活動のリストに、新型コロナウイルス関連プロジェクトを追加しました。各地区は、新型コロナウイルスへの対応を目的として、25,000ドルを上限として1口の補助金を申請できます(ただし基金の残額状況に基づきます)。

災害救援補助金は、災害に対応する世界中の地区を支援するため、[ロータリー災害救援基金](#)への寄付によって賄われています。この基金へのご寄付は、オンライン寄付とDDFで受け付けています。地区は、災害救援基金に寄贈するDDFを、新型コロナウイルス対応の補助金活動だけのために使用するよう指定することができます。現金寄付は、新型コロナウイルスを含む、災害対応全般のために活用されます。

グローバル補助金

[グローバル補助金](#)は、地域社会に変化をもたらすための優れた方法です。新型コロナウイルスに効果的に対応するために医療物資が必要とされている場合、グローバル補助金でそれらの購入を援助できます。財団は、新型コロナウイルスに取り組むための新規のグローバル補助金について、実施国外からの資金を30%とする要件を適用しないこととなりました。これらの補助金の場合も実施国と援助国の双方の提唱者が必要となることにご留意ください。

ご質問は[地域別補助金担当職員](#)にお問い合わせください。



ガバナーからの選択肢の提案

冒頭のカバナーメッセージでも記載いたしましたが、複数のクラブの会長様からクラブが今の窮境を乗り越えていくために、地区としての具体的な指針を発信してもらいたいとの要請を頂きました。

冷静に考えますと、現下の状況が数ヶ月から半年以内に解消される保証は必ずしもありません。

大変僭越とは存じますが、一定の選択肢や具体案について、ガバナーとしての考え(私見)を記述させて頂きたいと思っております。

素より、各クラブにおかれましては、クラブ会長様をはじめ知見に富む役員の皆様とともに、経験豊富なバスト会長の皆様もいらっしゃいます。

クラブ運営につきましては、予め公式訪問の際にも申し上げてまいりましたとおり、全てはクラブ自治権の裁量の中でご判断頂くものでありますので、以下の記述につきましてはあくまでも一私見としてご理解頂きますようお願い申し上げます。

ロータリアンとしての行動について

1.個人として

新型コロナウイルスの感染は群馬県でも100名を超えており、日に日に身近に迫ってきているものと感じております。

行政府からも外出自粛や接触8割減が要請されており、自らの行動を律しなければなりません。

「自らの身を守り大切な人達の身を守りましょう」

身の廻りで感染者を出さない最大限の努力をお願いいたします。

ウイルスに感染した瞬間は一時的には被害者となりますが、その瞬間からは同時に今後何人にも感染させる加害者になりかねません。

我々は、事業所の社員を守らなければなりません。お客様を守らなければなりません。同時にコミュニティーや家族も守らなければなりません。

具体的には、各事業所においてリーダーシップを発揮して頂きたいと思っております。

自覚の足りない人がまだいるかも知れません。特に若い人たちへ、リーダーとしての影響力を行使して頂きたいと思っております。

既にロータリアンの皆様も身近なところで感染が発生しているケースもあるかとも思いますが、ひとたび感染が発生した場合には、当局の指示に従って更なる自粛と自制が必要となることでしょう。

しかし、万が一そうした事態が身近で発生した場合でも、風評する側でなく、思いやりをもって協力する立場を全うしたいものです。

また、事業所においては、テレワーク、在宅勤務等が推奨されておりますが、シフトの変更や時差出勤、在宅勤務日の設定などにもチャレンジをしていくよい機会になるものと思っております。



2.会員として

ここ数ヶ月多くの産業が新型コロナウイルスの影響を受けております。

観光業、宿泊業、飲食業をはじめ様々な業種で、また、サプライチェーンの関係からは自動車産業をはじめとする大企業でも大きな影響が出ております。

一部の事業所では、3月から5月にかけての売上が全くなくなるようなことも発生しています。ロータリー会員の事業所におきましても大きな打撃を受けている事業所があることは想像に固くありません。

会員がそうした状況に身を置いたとき、次年度のクラブ組織や地区組織での役割りを全うできないのではないかと、或いは在籍そのものを検討しなければならないと考えるのも自然のことかも知れません。

事業所が大変な状況になっていけば、責任感の強い会員ほど事業所に注力しようとするのは当然のことかと思いますが、しかし、どうか今日までのロータリアンとしての歩みを今一度振り返って冷静に考えて頂きたいと思います。

ロータリーには休会制度はありませんが、後述するクラブ細則の改定などにより選択肢を広げることで、事実上休会に近いような状態を創出して退会防止に繋げることも可能ではないかと考えております。

どうか会員の皆様におかれましては、かけがえのない旧知の友や同志を失なわないよう熟慮と冷静なご判断をお願いしたいと存じます。

[ロータリーのステージから降りないでください]

クラブ運営について

1.会員の心を繋ぐ

多くのロータリアンの皆様はクラブ会員と2ヶ月近く顔を合わせていないのではないのでしょうか。

今日まで毎週あたりまえのように例会に出席し、ロータリー活動を実践するクラブ会員としての日常が一変し、寂しさを感じるとともにあたりまえの有難さを噛み締めていることと思います。

コロナウイルスへの対策が、3密や外出自粛更には接触8割減という要請の中でままたまならないものではありませんが、このままじっとして時間が経過するのを待っているだけでは会員相互の心の繋がりが薄れていってしまいます。

或は、会員によっては在籍そのものを問い直すこととなるかも知れません。

クラブ会長や幹事さんにおかれましては、今まで以上に電話はもとより、FAX、メール、ライン等を活用して相互の連絡を取り合って頂きたいと思います。

会長メッセージをはじめ様々な情報を会員に配信してもらいたいと思います。

例会が開催されていなくても、敢えて、週報(ウィークリー)を発刊し、配信することも考えられます。

或は会員に週報への投稿を要請することも有効な方法かとも思います。

現下の情勢では、例会の再開がいつとなるかは全く予断を許しませんので、是非会員との情報の共有を図り、心を繋いで頂きたいと思います。



2.理事会の開催(WEB会議)

多くのクラブにおきましては、理事会の開催が見合わされていることと思います。

今日の状況が2ヶ月前より悪化している現況下、当面集合して理事会を開催することは困難かと思いますが、会員の現況の把握や次年度に向けた準備も必要であります。

クラブの規模にもよりますが、理事会の人数は多くても10数名かと思いますが、WEB会議の開催を推奨いたします。

具体的には、ラインやスカイプによる会議が基本的に無料でありますし手頃かと思いますが、ノートパソコンかスマートフォンがあれば可能です。

ガバナースタッフ会議もラインによって実施するテストをしておりますが意外に簡単です。案ずるより産むが易し、コロンスの卵です。

理事会を開催し、その結果を会員宛てに週報などで配信できれば会員としても勇気づけられるとともに、意識を継続する一助ともなるのではないのでしょうか。

WEB会議であれば、今後とも毎月開催が可能となりますし、場合によっては各委員会もそうした会議方式を選択することが可能となるのではないかと思います。

3.例会の開催(ビデオ配信から)

多くのクラブにおきましては2ヶ月近く例会の開催中止を余儀なくされており、今後更に数ヶ月開催できないことも可能性として否定できません。

何ヶ月も例会を開催できないまま、じっと時間の経過を待っているだけでは、私たちのロータリークラブの活動が毀損してしまいます。

クラブの規模にもよりますが、例会を理事会や委員会のようにWEB会議ですぐに開催することは難しいものだと思いますので、まずは、ビデオ配信から始めて頂きたいと思います。

既に2ヶ月が経過いたしました。会長のメッセージや次年度に向けた会長エレクトのメッセージ、或は、パスト会長のメッセージ、会員の投稿なども考えられます。前橋ロータリークラブでは既にビデオ配信を実施されたそうです。

また、各クラブはホームページを設定しておりますので、ホームページへもビデオ動画をUPすることが考えられます。

また、例会が中止中であっても週報(ウィークリー)を作成してメールやFAXで配信することも考えられます。

是非工夫を凝らしてこの窮境を乗り越えていただきたいと思います。

4.奉仕事業

各クラブにおかれましては、継続・単年度を問わず多くの奉仕活動を実践されていることと拝察いたしますが、COVID-19の影響で全て当面凍結しなければならない事態に至っていることと思います。

接触8割減が要請されている現下の情勢下では、一時中断することも止むを得ないものと思います。

5.親睦活動

親睦活動につきましても集合例会が開催されていないことから、フェイストゥフェイスの親睦は敵わないこととなりました。

当面は個人間の連絡や小集団としての情報の共有を、メール、ラインなどを通じて図って頂きたいと思います。

6.退会防止案(正会員類型の多様化)

ガバナーメッセージにも記述いたしましたが、多くの会員の事業所がコロナウイルスにより大きな影響を受け、クラブ例会や活動が中断され、時間が経過していく中で、年度末の6月に向けて、例年にも増して退会者が続出することが予想されます。

事業所が大きく痛手を受けた会員が、例会が開催されず活動が停止する中で、7月からの新たな年度を迎え次年度の活動に参加し、漫然と年会費の支払いを行なってもらうことは難しいのではないかと思います。

この際ロータリーには休会制度はないとされてまいりましたが、実質的に休会と同様の扱いとなる細則の改正が可能であると考えております。

ご高尚のとおり、クラブ定款においては「会員の種類は正会員および名誉会員の2種類とする。」(定款8条2節1項)とのみ記載されておりクラブ細則においては記載はありません。従って、正会員の種類を多様化して、参加の在り方や、会費を取り決めれば対応できるものと考えます。

具体的には、正会員の類型をI型、II型、III型というように、多様化すれば、上記の課題を克服できるものと考えております。

本年度当初、ガバナーとして高齢会員の退会防止の観点から伊勢崎ロータリークラブが採用した特別会員制度を8月の月信の紙上でも紹介させて頂きました。特別会員も正会員の類型のひとつではありますが、正会員以外の会員、との誤解を招く可能性もありますので、伊勢崎ロータリークラブでもネーミングを変更することを考えております。伊勢崎ロータリークラブでは現在実質的に休会にあたるような会員規定(下記V型)はありませんが、参考のため抜粋を下記に表記させて頂きます。

伊勢崎ロータリークラブ正会員規定(抜粋)

正会員の類型	資格要件	権利・特典	各種寄付	年会費
I型	RI定款5条2節	正会員として全ての権利・特典を有する	会員が支出	240,000円
II型	①歴20年以上・70歳以上 ②出席免除申請者 ③家族又は事業承継者1名入会 ④本人の申請	I型と同じ	会員が支出	180,000円
III型	①歴20年以上・75歳以上 ②出席免除申請者 ③家族又は事業継承者1名入会 ④本人の申請	①投票権を持たず役職に就かない ②例会出席時登録料2,000円	年会費より、 ①財団年次寄付 2,000円 ②ポリオ寄付 2,000円 ③米山寄付 2,000円 支出する	120,000円
IV型	①歴30年以上・80歳以上 ②出席免除者 ③本人の申請	III型と同じ	III型と同じ	60,000円
V型 (※)	①事業所等における特段の事情 ②一定期間 ③本人の申請	III型と同じ	会員の判断	40,000円

(※)V型については2020年4月15日現在まだ採用しておりません。



上記V型の年会費を40,000円としたのは、現在の地区分担金が25,000円であり、RI人頭分担金が68ドルとなっていることから、最低でも33,000円以上でないとい他の人の会費から分担金の支払いが賄われてしまうことになるからでもあります。

上記のクラブ細則の改正は例会で行なえる(推奨ロータリークラブ細則11条)こととなっております。理事会や例会が開催できない状況ですので、書面やメールによって改正手続きを行うことも可能であると思います。

今こそ、憶することなく行動を起す時です。

大幅に拡大されたクラブ自治権を大胆に行使してクラブの維持、発展に繋げて頂きたいと存じます。

7.次年度に向けて

会長エレクト・次年度幹事セミナーがビデオ配信となり、その配信が4月17日頃となっていることから、クラブ会長エレクトの皆様におかれましては、未だRI会長の方針を山田ガバナーエレクトから直接お聞きできていないものと思います。本日現在、次年度に向けたクラブ理事会や各委員会の会合も進められない状況にあるものと思われる。

そうした中でも準備を進めなければ、と心を痛めていることと拝察いたします。

当面できることは、既に配布されたPETSのセミナー資料を熟読するとともに、自クラブの現況報告書も隅から隅まで精読し、また、他クラブの現況報告書も参考にして頂きたいと思えます。地区の関係については、本年度の会員必携が殆ど網羅していますし、本年度の7月から4月までの月信も参考になるのではないのでしょうか。

地区といたしましては、今後収束が長引くようであれば、地区分担金の徴収期限なども検討の余地があるものと考えております。

また、地区では、緊急措置として4月13日に群馬県に対しまして金200万円を寄贈し、逼迫する医療現場の県内2500人とされる医師に対して4月24日に医療防護具であるフェイスシールド12,480個を寄贈するとともに、地区内45クラブや会員の皆様が参加できるような基金の設立を検討しております。

現在の状況から今後いつ脱出できるか、予測することは困難ですが、今できることをクラブも地区も行なって実践していくことが、我々の使命であると考えております。

歴史的瞬間である今、次世代に我々がいかに行動したか誇りをもって語り継いでいけるようにしたいと思います。

どうかお互いに行動を起して邁進いたしましょう。



第1回 審議会立法案検討委員会

開催日：2020年4月11日(土)10:30～12:00

場 所：前橋問屋センター会館会議室

報告者：地区副幹事 須藤 正也

出席者 曾我隆一PG・委員長(代表議員) 本田博己PG・副委員長(補欠議員)
森田高史ガバナー 山田邦子ガバナーエレクト
石川直美ガバナー補佐 保坂充勇ガバナー補佐
須藤正也地区副幹事

1. 挨拶 森田ガバナーより現在の状況説明を含めたご挨拶がありました。
2. 審議会の概略について曾我パストガバナーから説明がありました。
 - ① 本年6月末までにRIへオンラインで2840地区よりの上程決議案の送付の必要がある。
(上程決議案は別紙添付)
 - ② 上程決議案の投票は本年10/15-11/15オンライン投票を実施する。
 - ③ 審議会では、立法案と決議案の形で問題の提起をおこなえる。参考に国際ロータリー細則第7条規定審議会第8条決議審議会第9条審議会の構成と手続きを見てください。審議会とはロータリークラブの運営に各クラブの声を反映させるところである。
 - ④ 山田年度より本田PG代表議員 竹内PG補欠議員となる。
3. 閉会

以上のとおりご報告申し上げます。



2020年決議審議会上程 決議案

2020.4.11

(すべて2840地区提案として)

国際ロータリー第2840地区
審議会立法案検討委員会

1. 2022年度の『手続要覧』において、「ロータリーの基本理念」の中に、「中核的価値観」(CORE VALUES)を2016年版の通り、再び明記すること、そして「ロータリアンの行動規範」も掲載することを検討するようRI理事会に要請する件
2. RI細則 第4条4.080出席報告と、標準ロータリークラブ定款第10条 出席 第1節 一般規定(d)同じ年度に欠席をメイクアップする、との間の整合性を図ることを検討するようRI理事会に要請する件
3. RI事務総長の任期は通算して10年を超えないことを組織規定に明記することを検討するようRI理事会に要請する件
4. 検索性を高めるため、RIウェブサイトキーワード(Keyword)検索機能を持たせることをRI理事会に要請する件
5. ロータリーの歴史的文献や、過去の『手続要覧』、『ロータリー章典』、理事会議事録等の公式文書のデータをロータリアンがいつでも閲覧できるよう、RIウェブサイトにデジタルアーカイブ(電子図書館)を設置することをRI理事会に要請する件
6. ガバナー年度の開始時(7月1日)より有効になる理事会決定事項(前年10月までの理事会)のうち、地区・クラブやロータリアンに関する事項は、GETSや国際協議会で、ガバナーエレクトに周知徹底するようRI理事会に要請する件

2840地区 群馬県への寄付 報告書

群馬県へ新型コロナウイルス対策支援金贈呈

日 時：令和2年4月13日(月)14：00

会 場：群馬県庁 知事室

受贈者：群馬県知事 山本 一太 様

寄贈者：国際ロータリー第2840地区

ガバナー 森田 高史

報告者：地区幹事 新井 良和

新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大が全世界に拡がり、日本でも全都道府県に緊急事態宣言を発出し、その感染防止に全力で取り組んでいるところであります。

また当地区内におきましても、数か所にクラスターが発生し、日に日に感染者数・死者数が増加し、医療従事者にまで感染が拡がり、このままでは医療崩壊にまで発展することが懸念されております。

そこで4月13日に、山本一太県知事を訪問し、森田ガバナーより「医療従事者の使用する医療資材の確保に役立てて欲しい」と金200万円を寄付させていただきました。

山本県知事からは「大切に県内のコロナ対策に使わせていただく」とのお礼の言葉を頂戴致しました。

コロナウイルス被害が一日でも早く収束に向かい、平和で安全な日本に戻ることを祈るばかりであります。



新型コロナウイルス対策に見る危機管理

2020年4月15日
RID2840危機管理委員長
パストガバナー 森田 均



日頃、ロータリアンの皆さんには、ロータリーにかかわる危機管理について、格別のご理解とご協力を頂いていることに感謝申し上げます。

紋切型の冒頭文を掲げましたが、皆さんも、この度の新型コロナウイルスの蔓延については、多大な不安感を持ちつつ、今後の対応に苦慮されていることと存じます。

既に2840地区危機管理委員会としては、森田ガバナーの指揮の下、青少年交換委員会とのウェブ会議等を経て、行事の中止やインバウンド・アウトバウンドの青少年の早期帰国等の対応を進めております。

日頃、ロータリアンの皆さんには、ロータリーにかかわる危機管理について、格別のご理解とご協力を頂いていることに感謝申し上げます。

紋切型の冒頭文を掲げましたが、皆さんも、この度の新型コロナウイルスの蔓延については、多大な不安感を持ちつつ、今後の対応に苦慮されていることと存じます。

既に2840地区危機管理委員会としては、森田ガバナーの指揮の下、青少年交換委員会とのウェブ会議等を経て、行事の中止やインバウンド・アウトバウンドの青少年の早期帰国等の対応を進めております。

ところで一般的な危機管理の要諦は、皆さんに機会ある毎にお話してあるとおりですが、事案によって相応の変化を見せます。

今回の新型コロナウイルス渦に関して検討してみるに、私見になりますが、概ね次のようになります。

- ① 「知識」よりも、危機の「意識」を持つこと
- ② 将来を見据えた、早期の毅然とした対応を心掛けること
- ③ 情報の氾濫に埋没せず、努めて冷静さを失わないこと
- ④ 不安感のオーバーフローによる軽挙妄動は、決してしないこと

それでは以下に具体例をふまえ、少々コメントをしてみます。

①について

医療従事者である研修医や公共の安全確保に邁進すべき警察官などが、「3蜜」に反する行動を安易にとるようなことは、危機意識の欠如の一例で、決してあってはならないことと存じます。

②について

「今日のニューヨークは、2～3週間後の東京だ」という言葉が聞かれます。政府・都道府県などの行政機関や医療機関が最大限努力されていることは認めますが、更なる長期的展望を見据えた毅然とした対応を期待したいものです。

例えばドライブスルー方式によるPCR検査など、既に諸外国では実施されています。



③について

テレビなどのメディア情報は、専門性も含まれる一方通行のものであり、我々がそれに疑問を差し挟むようなこと自体難しいと思います。しかしできるだけそれらを取捨選択して、自分自身の情報に置き換えることができると、冷静さを失わない行動がとれるのではないかと存じます。

④について

東日本大震災の際のガソリンスタンドに並んだ車列の再来(そのうちの軽トラックで並んでいた一人の老人に聞いたところ、「ガソリンタンクを満タンにして置かないと不安で」といって、4ℓ給油していました。)かと思われる事態、すなわち所謂心配外来患者などが病院に蝟集したり、一般の人々がマスクやアルコール製品などを買い求める行列を見ることは残念です。

最近、ロータリアンとの会話の中で、「ペット・セッツも地区協も本来の形で実行できなかったが、今後はどうなるのだろうか?」とか「例会は、このままずっと休会でいいのか?」などの話がでていますが、あまり心配したり、悩んだりする必要はありません。

クラブや地区にとっては、ウェブ会議を開いたり、直接的な会合や交わりすなわち例会等を延期や休会したりすることに何んの問題もないと理解して下さい。

このような厳しい状況下だからこそ、ロータリー及びロータリアンが市民に率先して行動ができることは、沢山あるはず。いやむしろこのような状況下だからこそ、ロータリーの真のレゾン・デートルが問われるはず。

また国際ロータリーは、全世界の現状を冷静に鑑み、皆さんの悩みや心配が杞憂に終わる対策や対応を考えてくれています。

国際ロータリーのマーク・マローニー会長は、「My ROTARYへようこそ」の動画の中で、「今回のコロナウィルス禍は一次的なものであることを私達は知っています。」「私達は、力を合わせて互いに助け合ってこの問題を乗り越えるでしょう。」と力強く述べています。

ロータリアンの皆さん、今暫くの辛抱です。

必ずや、新型コロナウイルスの終息後、笑顔と笑顔で挨拶を交わせるはず。

ロータリー活動に終わりはありません。その日が来るまで、ご一緒に頑張ろうではありませんか!



首里城火災に対する支援についての御礼

国際ロータリー第2840地区
ガバナー 森田 高史
地区幹事 新井 良和

昨年10月31日RI2580地区(沖縄県)で首里城の火災が発生し正殿をはじめ7棟もの建物が全焼いたしました。おかげさまで地区内の多くのクラブよりご理解ご協力いただき、金1,161,738円を2580地区へ支援金として寄贈することができました。
全国の地区より寄贈された支援金は2580地区より那覇市へ寄付されました。

寄付していただいたクラブは

前橋西 前橋東 前橋北 前橋中央 桐生 桐生南 桐生西 桐生赤城 伊勢崎 群馬境
伊勢崎中央 伊勢崎南 伊勢崎東 高崎 高崎南 高崎北 高崎東 高崎シンフォニー
高崎セントラル 太田 太田西 太田南 太田中央 館林 大泉 館林西 館林東
館林ミレニアム 渋川 沼田 中之条 沼田中央 渋川みどり 藤岡 藤岡北 藤岡みなみ
以上36クラブ

ご支援をいただきました、各ロータリークラブ、ロータリアンの皆様に、心から感謝申し上げます。
本当にありがとうございました。

那覇市長からの感謝状等も掲載したいと思っております。

首里城火災に対する支援についてのお礼

はいたい ぐすーよー ちゅーうがなびら

この度は、首里城火災に対してご支援いただき心からお礼を申し上げます。

世界に誇る文化遺産であり、沖縄県民のアイデンティティの象徴ともいえる首里城を失ったことにより、私たちはあらためて、首里城が心の拠り所としていかに大きな存在であったかを再認識しております。

皆様から頂きました支援金は、1日も早い首里城の再建、復旧・復興の支援に向けた取り組みに活用させていただきます。

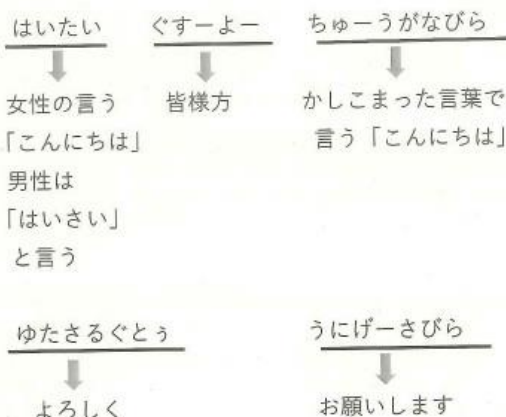
末筆ながら、今後も皆様のあたたかいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

ゆたさるぐとう うにげーさびら

令和元年 12月 10日

那覇市長 城間 幹子

沖縄方言の意味





支 援 金 受 領 書

国際ロータリー第2580地区 様

受 領 金 額	金 27,824,000 円
受 領 年 月 日	2020年2月28日

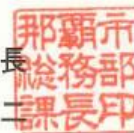
但し、首里城火災に対する支援金として、上記の金額を受領いたしました。

2020年3月3日

沖縄県那覇市泉崎1丁目1番1号

那覇市 総務部 総務課長

稲福 喜久二



当該支援金は、所得税法上の「特例寄付金」に該当し、寄付金控除の対象となるとともに、地方公共団体に対する寄付として、「ふるさと納税」に該当し、個人住民税の寄付金税額控除の対象となります。また、法人税法上の「国等に対する寄付金」に該当するため、その全額が損金の額に算入することができます。

NO 407

今こそロータリー

国際ロータリー第2840地区
ガバナーエレクト 山田邦子



群馬県内でも新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は急増しています。あちこちでクラスターが発生し人々は『3密』密閉、密集、密接を要求され「つながり」が薄れてきています。私も本来なら3月14～15日に行われる伊香保福一のPETS・SETSで各クラブ会長エレクト・次年度幹事のみなさまと会議を行い、懇親会でそのお人柄をじっくりと教えていただく予定でしたが、再三の変更を余儀なくされ未だお目にかかれていない会長エレクト・次年度幹事さんもらっしやいます。辛うじて4月半ばにPETS資料と、全体会議のDVDを配布できましたので、私たち役員と委員長さんの顔は覚えていただくことができると思います。DVDの収録中は、無観客で暗いカメラに向かって話しかけるのですが、何の反応も無いと20分も過ぎると(いったい私は何をしているのだろうか)とても不安になって来ます。みなさまのお顔を見ないと安心できません。

4月14日(月)の上毛新聞に嬉しい記事が記載されていました。



■ロータリーがマスク4000枚配布(草津) 草津ロータリークラブ(園田恵一会長)は13日までに、会員の協力で用意したマスク4000枚を草津町内の学校や病院など約20カ所に配布した。

配布先は小中学校各1校や病院4カ所など。園田会長は「配布先に喜んでいただけてうれしい。今後も地域に根差した奉仕活動をしていきたい」と話している。

一つは、森田ガバナーから地区事業として群馬県へ「新型コロナウイルス(COVID-19)対策：医療資材確保に役立てて」として金200万円を寄贈したものです。もう一つは、草津ロータリークラブ(園田恵一会長)から、マスク4,000枚を草津町内の小中学校、病院4カ所など20カ所に配布したものです。

マスクも医療機材も不足しているこの時、この迅速さでこの行動にさすがロータリー、これぞロータリーと拍手喝采して読みました。

困っているときに奉仕の扉を開く、この前代未聞の危機の扉を、ロータリアンの知恵と力で開こうではありませんか。

会長エレクト・次年度幹事研修セミナー

開催日：令和2年3月30、31、4月1日 各13:00~17:00

場所：前橋問屋センター会館 アガチス

報告者：(山田年度)地区副幹事 廣田 哲也

既報(4月号 Vol.10)の通り、予定されておりました国際ロータリー第2840地区2020-2021年度山田ガバナーエレクト主催による「会長エレクト・次年度幹事研修セミナー」は新型コロナウイルス感染防止のため中止となりました。その後、日時・場所等変更の上開催をする予定でしたが、すべて断念しビデオによるネット配信と決定されました。そのネット配信のためのビデオ撮影が3月30、31日、並びに4月1日の三日間で、前橋問屋センター会館・仮設スタジオで行われました。

当日は山田ガバナーエレクトのご指導の下、手指の消毒、室内空気の消毒、換気に留意等、万全の感染予防対策が講じられる中、山田ガバナーエレクトを始め、総勢39名(2名は代読)の地区役員並びにスタッフのビデオ撮影会が行われました。普段、人前で話慣れている皆さんも、カメラの前ではやや勝手が違われた方もいらっしゃいましたが、役員皆様の熱い思いは、画面を通して感じ取っていただけることと思います。

短い期間の中でスケジュール調整いただいた地区役員の皆様には感謝申し上げます。また今回のビデオ撮影並びにDVD制作にご協力いただいた前橋東RCの石原保幸会員にも併せて感謝いたします。

今回は良い経験をさせていただきましたが、新型コロナウイルスの一日も早い終息と皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。





「どなたでも、閲覧可能!!」
～会長エレクト・次年度幹事研修セミナー ビデオYouTube配信中～

このたび『会長エレクト・次年度幹事研修セミナー』をYouTubeにて限定公開させていただきます。

このような状況下で、山田年度の方針等を幅広く会員へ周知できればと思います。5月20日までの限定公開となりますので、是非とも閲覧をしてみてください。

以下のリンクにて再生できます。

全編：3:07分の動画が通しで閲覧できます。

<https://youtu.be/tJAMQRCqxOY>

以下のリンクは上記の動画を5分割してあります。

Part1

<https://youtu.be/q7E-tl8Ose8>

Part2

<https://youtu.be/Z65NNSGCGEk>

Part3

<https://youtu.be/rk8MDTUMEV8>

Part4

https://youtu.be/NpNsb_9CRKo

Part5

https://youtu.be/nGe_54iYVX4

※なお、上記URLを直接入力しない限り動画閲覧できません。
ブラウザ上で直接入力をお願いします。

新会員紹介



氏名 橋本 晋一
クラブ 群馬境
入会日 2020年04月09日
職業分類 信用金庫
勤務先 アイオー信用金庫
境支店
役職 支店長
推薦者 沼田 哲博



氏名 高橋 徹
クラブ 高崎
入会日 2020年02月11日
職業分類 新聞
勤務先 (株)上毛新聞社
役職 高崎支社長
推薦者 樋田 康行



氏名 須田 賢一
クラブ 高崎北
入会日 2020年04月08日
職業分類 自動車部品販売
勤務先 トヨタリテイール(株)
群馬支社長
推薦者 滝澤 政吉



氏名 土川 洋史
クラブ 高崎北
入会日 2020年04月08日
職業分類 信用金庫
勤務先 高崎信用金庫
役職 本店営業部 部長
推薦者 滝澤 政吉



氏名 稲野辺 重紀
クラブ 高崎東
入会日 2020年04月02日
職業分類 証券業
勤務先 水戸証券株式会社
高崎支店
役職 高崎支店長
推薦者 川松 裕之



氏名 山田 堂雄
クラブ 高崎東
入会日 2020年04月02日
職業分類 不動産取引
勤務先 山一不動産(株)
役職 常務取締役
推薦者 高橋 永一



氏名 中田 修
クラブ 太田西
入会日 2020年03月06日
職業分類 飲食業
勤務先 PLY
役職 代表
推薦者 中村 康夫



氏名 松川 茂美
クラブ 太田西
入会日 2020年03月06日
職業分類 飲食業
勤務先 焼肉カフェ
831(やさい)
役職 代表
推薦者 中村 康夫

訃報

謹んでお悔やみ申し上げます



氏名 角田 隆
クラブ 沼田ロータリークラブ
入会日 1971年11月5日
退会日 2020年3月8日
享年 86歳
勤務先 角田外科医院

1988-1989 沼田RC会長
1990-1991 財団増進・学友・情報委員
米山功労者マルチプル4回
ポールハリスフェロー ベネファクター(1994.9.6)
メジャードナーLV2(2012.10.19)

角田隆会員の訃報に際し、沼田ロータリークラブ会員一同深い悲しみでいっぱいです。

角田会員は来年で入会50年目になるところでした。ロータリー活動においては年齢、ロータリー歴ともにリーダー的存在であり、寄付活動においてもメジャードナーレベルⅡ、ベネファクター等輝かしい功績を残されました。とても優しく、賑やかな事が好きだった方でしたが、厳格でもありロータリーに関しては勿論、それ以外でも間違ったことをすると注意されたのを覚えております。そんな先輩がいなくなり大変残念でなりません。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

合掌 沼田RC 会長 今井幸吉



文庫通信 (382号) <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

新型コロナウイルス禍の下で

RI現況報告「ロータリーの変遷と本質」(D2650地区大会RI会長代理) 鳥居 滋/岡山東RC D2690PDG	2020	13P
決議23-34はロータリーのキイ・ポイントである (増補改訂版 関西ロータリー研究会) 未積 正/神戸RC D268	1987	125P
決議23-34 歴史的背景と意味(D2680 職業奉仕講演会)(P.P.T.174枚) 刀根 莊兵衛/敦賀RC D2650PDG	2018	17P (29P)
CEOとして最強の権限を与えられた事務総長 (追加資料提供: D2650PDG刀根莊兵衛) 田中 毅/尼崎西RC D2680PDG	2020	4P (13P)

〔上記申込先: ロータリー文庫〕

ロータリー文庫	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階 TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506 http://www.rotary-bunko.gr.jp 開館=午前 10 時~午後 5 時 休館=土・日・祝祭日
---------	---



行事予定表

開催日		項目	場所	
2019年	『疾病予防と治療月間』			
	12月	7日(土)	米山記念奨学生選考会面接官オリエンテーション	ホテルメトロポリタン高崎
			米山学友会忘年会	ホテルメトロポリタン高崎
		8日(日)	第38回茶の湯倶楽部研修会	茶寮「いま泉」
		14日(土)	(山田年度)第1回ガバナー補佐・ 委員長予定者合同会議	前橋問屋センター会館
2020年	『職業奉仕月間』			
	1月	11日(土)	第3回ガバナー諮問委員会・GE壮行会	伊勢崎プリオパレス
		18日(土)	第1回地区補助金予備審査会	前橋問屋センター会館
			米山記念奨学生選考会	伊勢崎プリオパレス
		19~25	国際協議会(GE出席)	アメリカ・サンディエゴ
	『平和と紛争予防・紛争解決月間』			
	2月	15日(土)	第4回ガバナー諮問委員会・GE報告	前橋商工会議所
			(山田年度)地区チーム研修セミナー	前橋商工会議所
		23日(日)	第2840地区 創立20周年記念祝賀会	伊勢崎プリオパレス
		29日(土)	米山記念奨学生修了式・歓送会 ※中止になりました。	ホテルメトロポリタン高崎
	『水と衛生月間』			
	3月	14~15	(山田年度)会長エレクト 幹事エレクト研修セミナー(PETS-SETS) ※中止になりました。	伊香保福一
		26~29	IA海外研修 ※中止になりました。	台湾
28日(土)		第2回地区補助金予備審査会 ※中止になりました。	前橋問屋センター会館	



行事予定表

開催日		項目	場所	
2020年	『母子の健康月間』			
	4月	17~18	IA台湾受入 ※中止になりました。	
		18日(土)	新規米山記念奨学生カウンセラーセミナー ※中止になりました。 オリエンテーション	前橋問屋センター会館
			新規米山記念奨学生オリエンテーション ※中止になりました。	前橋問屋センター会館
			新規米山記念奨学生資格審査面談 ※中止になりました。	前橋問屋センター会館
		19日(日)	青少年交換ホストクラブ第1回オリエンテーション ※中止になりました。	前橋問屋センター会館
		25日(土)	地区大会記念ゴルフ大会 ※中止になりました。	軽井沢72ゴルフ
		26日(日)	地区補助金最終審査会 ※中止になりました。	前橋問屋センター会館
			(山田年度)第2回ガバナー補佐会議 ※中止になりました。	前橋問屋センター会館
		(山田年度)第2回ガバナー補佐・委員長合同会議 ※中止になりました。	前橋問屋センター会館	
	『職業奉仕月間』			
	5月	2日(土)	日一ターアタト年次大会 ※中止になりました。	Gメッセ(高崎)
		17日(日)	(山田年度)地区研修・協議会 ※開催方法変更になります(ビデオ配信)	ベイシア文化ホール
	『ロータリー親睦活動月間』			
	6月	6~10	国際大会 ※中止になりました。	ホノルル(米国ハワイ州)
13日(土)		米山学友会総会	ホテルメトロポリタン高崎	
		米山記念奨学生指定校選定会議	ホテルメトロポリタン高崎	
20日(土)		第5回ガバナー諮問委員会	伊勢崎プリオパレス	
		現・新地区役員合同連絡会議	伊勢崎プリオパレス	
27日(土)		(山田年度)第3回ガバナー補佐会議	前橋問屋センター会館	
		(山田年度)ガバナー補佐・委員長合同会議	前橋問屋センター会館	
	青少年交換受入学生歓迎会・夏期交換学生歓迎会			



2020-2021(山田)年度 行事予定表

開催日			項目	場所
2019年	12月	14日(土)	(山田年度)第1回ガバナー補佐・ 委員長予定者合同会議	前橋問屋センター会館
2020年	1月	19~25	国際協議会(GE出席)	アメリカ・サンディエゴ
	2月	15日(土)	(山田年度)地区チーム研修セミナー	前橋商工会議所
	4月	5日(日)	(山田年度)第2回ガバナー補佐・委員長合同会議 ※中止になりました。	前橋問屋センター会館
		12日(日)	(山田年度) 会長王レク・幹事王レク研修セミナー ※開催方法変更になりました。(ビデオ配信)	前橋商王会議所
	5月	17日(日)	(山田年度)地区研修・協議会 ※開催方法変更になります。(ビデオ配信)	ベイシア文化ホール
	6月	27日(土)	(山田年度)第3回ガバナー補佐会議	前橋問屋センター会館
(山田年度)第3回ガバナー補佐・委員長合同会議			前橋問屋センター会館	

※地区大会の会場が以下の通り変更となりました。

2020年11月15日(日) 地区大会

昌賢学園まえばしホール(前橋市民文化会館)⇒ベイシア文化ホール(群馬県民会館)



周年行事予定クラブ

開催日			項目	場所
2020年	3月	7日(土)	伊勢崎南ロータリークラブ 40周年記念式典 ※延期になりましたが、日程未定です。	プラザ・アリア
	4月	11日(土)	安中ロータリークラブ 55周年記念式典 ※中止になりました。	ホテル磯部ガーデン
		19日(日)	群馬境ロータリークラブ 50周年記念式典 ※次年度へ延期となりました。 (2021年4月17日(土))	伊勢崎プリオパレス
		22日(水)	前橋南ロータリークラブ 35周年記念式典 ※中止になりました。	前橋商工会議所
	5月	24日(日)	高崎東ロータリークラブ 40周年記念式典 ※中止になりました。	ホテルメトロポリタン高崎
		30日(土)	館林ミレニアムロータリークラブ 20周年記念式典 ※中止になりました。	レストランジョイハウス

IM開催予定表

開催日			分区	場所
2020年	2月	22日(土)	第3分区 ※中止になりました。	グランビュウ高崎
	3月	8日(日)	第5分区 ※中止になりました。	ホテルベラヴィータ
	3月	28日(土)	第1分区 ※中止になりました。	ロイヤルチェスター
	3月	29日(日)	第2分区A ※中止になりました。	桐生プリオパレス
	4月	4日(土)	第4分区A(第4分区Bと合同開催) 第4分区B(第4分区Aと合同開催) ※中止になりました。	ティアラグリーンパレス
	4月	5日(日)	第6分区 ※中止になりました。	緑野カントリークラブ
	4月	12日(日)	第2分区B ※中止になりました。	ニューいずみ



出席報告 (3月末現在)

クラブ数	年度初(女性)	当月初(女性)	新会員(女性)	退会数(女性)	月末数(女性)
45	2100 (156)	2136 (159)	8 (1)	14 (2)	2130 (158)
	純増減(女性)	自クラブ出席率		当月出席率(メイク含む)	
	30 (2)	64.9%		72.9%	

*純増減は年度初の会員数との対比となります。

クラブ名	回数	自クラブ出席率	会員数 (純増減は年度初数との対比となります)					メイク	出席率		
			年度初(女性)	当月初(女性)	新会員(女性)	退会数(女性)	月末数(女性)			純増減(女性)	
第1分区	前橋	0	0.00%	121 (11)	123 (11)	0 (0)	1 (0)	122 (11)	1 (0)	0	0.00%
	前橋西	0	0.00%	61 (5)	63 (7)	0 (0)	0 (0)	63 (7)	2 (2)	0	0.00%
	前橋東	0	0.00%	47 (4)	48 (5)	0 (0)	0 (0)	48 (5)	1 (1)	0	0.00%
	前橋北	0	0.00%	79 (2)	80 (2)	0 (0)	0 (0)	80 (2)	1 (0)	0	0.00%
	前橋南	0	0.00%	41 (2)	41 (2)	0 (0)	0 (0)	41 (2)	0 (0)	0	0.00%
	前橋中央	0	0.00%	23 (5)	23 (5)	0 (0)	0 (0)	23 (5)	0 (0)	0	0.00%
	合計		0.00%	372 (29)	378 (32)	0 (0)	1 (0)	377 (32)	5 (3)		0.00%
第2分区A	桐生	1	60.61%	68 (11)	66 (11)	0 (0)	0 (0)	66 (11)	-2 (0)	5	76.27%
	桐生南	1	57.58%	34 (4)	34 (4)	0 (0)	1 (1)	33 (3)	-1 (-1)	6	75.76%
	桐生西	0	0.00%	57 (8)	55 (7)	0 (0)	0 (0)	55 (7)	-2 (-1)	0	0.00%
	桐生赤城	0	0.00%	43 (9)	44 (9)	0 (0)	0 (0)	44 (9)	1 (0)	0	0.00%
	合計		29.55%	202 (32)	199 (31)	0 (0)	1 (1)	198 (30)	-4 (-2)		38.01%
第2分区B	伊勢崎	0	0.00%	82 (3)	80 (3)	0 (0)	0 (0)	80 (3)	-2 (0)	0	0.00%
	群馬境	1	84.21%	24 (1)	25 (2)	0 (0)	1 (0)	24 (2)	-1 (0)	0	84.21%
	伊勢崎中央	0	0.00%	85 (6)	94 (7)	0 (0)	0 (0)	94 (7)	9 (1)	0	0.00%
	伊勢崎南	1	59.38%	32 (1)	32 (1)	0 (0)	0 (0)	32 (1)	0 (0)	0	59.38%
	伊勢崎東	2	88.46%	34 (1)	39 (1)	0 (0)	0 (0)	39 (1)	5 (0)	0	88.46%
	合計		46.41%	257 (12)	270 (14)	0 (0)	1 (0)	269 (14)	12 (2)		46.41%
第3分区	高崎	1	54.74%	139 (15)	137 (14)	1 (0)	0 (0)	138 (14)	-1 (-1)	4	57.66%
	高崎南	1	55.26%	73 (9)	76 (9)	0 (0)	1 (1)	75 (8)	2 (-1)	0	55.26%
	高崎北	3	45.32%	71 (0)	73 (0)	0 (0)	2 (0)	71 (0)	0 (0)	111	100.00%
	高崎東	0	0.00%	42 (3)	41 (3)	0 (0)	0 (0)	41 (3)	-1 (0)	0	0.00%
	高崎シンフォニー	0	0.00%	47 (5)	48 (6)	0 (0)	0 (0)	48 (6)	1 (1)	0	0.00%
	高崎セントラル	1	74.29%	37 (0)	37 (0)	0 (0)	1 (0)	36 (0)	-1 (0)	8	97.14%
	合計		38.27%	409 (32)	412 (32)	1 (0)	4 (1)	409 (31)	0 (-1)		51.68%



出席報告 (3月末現在)

クラブ名	回数	自クラブ出席率	会員数 (純増減は年度初数との対比となります)						メイク	出席率	
			年度初(女性)	当月初(女性)	新会員(女性)	退会数(女性)	月末数(女性)	純増減(女性)			
第4分区A	太田	0	0.00%	75 (2)	76 (2)	0 (0)	2 (0)	74 (2)	-1 (0)	0	0.00%
	太田西	0	0.00%	18 (2)	16 (1)	2 (0)	0 (0)	18 (1)	0 - (1)	0	0.00%
	太田南	0	0.00%	45 (3)	52 (3)	1 (0)	0 (0)	53 (3)	8 (0)	0	0.00%
	新田	1	73.91%	23 (1)	22 (1)	2 (1)	1 (0)	23 (2)	0 (1)	0	73.91%
	太田中央	0	0.00%	54 (3)	53 (3)	0 (0)	0 (0)	53 (3)	-1 (0)	0	0.00%
	合計		14.78%	215 (11)	219 (10)	5 (1)	3 (0)	221 (11)	6 (0)		14.78%
第4分区B	館林	1	76.00%	50 (1)	50 (1)	0 (0)	0 (0)	50 (1)	0 (0)	0	76.00%
	大泉	1	57.69%	33 (3)	31 (3)	0 (0)	0 (0)	31 (3)	-2 (0)	3	69.23%
	館林西	1	61.11%	19 (1)	19 (1)	0 (0)	0 (0)	19 (1)	0 (0)	0	61.11%
	館林東	0	0.00%	18 (3)	18 (3)	0 (0)	0 (0)	18 (3)	0 (0)	0	0.00%
	館林レニウム	0	0.00%	26 (1)	25 (1)	1 (0)	0 (0)	26 (1)	0 (0)	0	0.00%
合計		38.96%	146 (9)	143 (9)	1 (0)	0 (0)	144 (9)	-2 (0)		41.27%	
第5分区	渋川	0	0.00%	60 (6)	65 (6)	0 (0)	0 (0)	65 (6)	5 (0)	0	0.00%
	沼田	2	50.00%	70 (4)	75 (5)	0 (0)	3 (0)	72 (5)	-3 (1)	8	64.11%
	草津	3	42.22%	15 (2)	15 (2)	0 (0)	0 (0)	15 (2)	0 (0)	0	42.22%
	中之条	0	0.00%	20 (1)	21 (1)	0 (0)	0 (0)	21 (1)	1 (0)	0	0.00%
	沼田中央	0	0.00%	47 (4)	45 (3)	0 (0)	0 (0)	45 (3)	-2 - (1)	0	0.00%
	渋川みどり	0	0.00%	33 (1)	33 (1)	0 (0)	0 (0)	33 (1)	0 (0)	0	0.00%
	合計		15.37%	245 (18)	254 (18)	0 (0)	3 (0)	251 (18)	6 (0)		17.72%
第6分区	富岡	2	79.35%	47 (4)	47 (4)	0 (0)	1 (0)	46 (4)	-1 (0)	9	91.74%
	藤岡	0	0.00%	49 (2)	49 (2)	0 (0)	0 (0)	49 (2)	0 (0)	0	0.00%
	安中	2	57.27%	53 (3)	55 (3)	0 (0)	0 (0)	55 (3)	2 (0)	0	57.27%
	藤岡北	0	0.00%	13 (1)	13 (1)	0 (0)	0 (0)	13 (1)	0 (0)	0	0.00%
	富岡中央	1	89.19%	35 (1)	37 (1)	1 (0)	0 (0)	38 (1)	3 (0)	0	89.19%
	碓氷安中	2	66.66%	10 (0)	9 (0)	0 (0)	0 (0)	9 (0)	-1 (0)	0	66.66%
	藤岡南	0	0.00%	15 (1)	18 (1)	0 (0)	0 (0)	18 (1)	3 (0)	0	0.00%
	富岡かぶら	0	0.00%	32 (1)	33 (1)	0 (0)	0 (0)	33 (1)	1 (0)	5	0.00%
	合計		36.56%	254 (13)	261 (13)	1 (0)	1 (0)	261 (13)	7 (0)		38.11%



新会員入会実績報告 (3月末現在)

クラブ数	年度初	新会員 入会目標	新会員 入会実績	達成率	目標残
45	2100	240	118	49%	122

クラブ名	年度初	入会 目標	入会 実績	目標 残	達成率	
第1分区	前橋	121	13	12	1	92.3%
	前橋西	61	5	3	2	60.0%
	前橋東	47	3	2	1	66.7%
	前橋北	79	6	4	2	66.7%
	前橋南	41	5	1	4	20.0%
	前橋中央	23	5	0	5	0.0%
	合計	372	37	22	15	59.5%
第2分区A	桐生	68	4	1	3	25.0%
	桐生南	34	4	0	4	0.0%
	桐生西	57	5	0	5	0.0%
	桐生赤城	43	3	1	2	33.3%
	合計	202	16	2	14	12.5%
第2分区B	伊勢崎	82	7	2	5	28.6%
	群馬境	24	3	2	1	66.7%
	伊勢崎中央	85	13	13	0	100.0%
	伊勢崎南	32	7	1	6	14.3%
	伊勢崎東	34	5	6	-1	120.0%
	合計	257	35	24	11	68.6%
第3分区	高崎	139	19	10	9	52.6%
	高崎南	73	6	3	3	50.0%
	高崎北	71	10	3	7	30.0%
	高崎東	42	8	0	8	0.0%
	高崎シンフォニー	47	4	2	2	50.0%
	高崎セントラル	37	5	0	5	0.0%
	合計	409	52	18	34	34.6%

* 上記の数値は新会員入会者のみの目標および実績を表記しております。退会者数はカウントしていません。よって各クラブの現在の会員数を示すものではありません。

クラブ名	年度初	入会 目標	入会 実績	目標 残	達成率	
第4分区A	太田	75	13	2	11	15.4%
	太田西	18	3	3	0	100.0%
	太田南	45	11	9	2	81.8%
	新田	23	13	3	10	23.1%
	太田中央	54	5	0	5	0.0%
	合計	215	45	17	28	37.8%
	第4分区B	館林	50	5	2	3
大泉		33	2	2	0	100.0%
館林西		19	2	0	2	0.0%
館林東		18	2	1	1	50.0%
館林ミレニアム		26	2	1	1	50.0%
合計		146	13	6	7	46.2%
第5分区	渋川	60	3	6	-3	200.0%
	沼田	70	3	5	-2	166.7%
	草津	15	1	2	-1	200.0%
	中之条	20	2	1	1	50.0%
	沼田中央	47	3	2	1	66.7%
	渋川みどり	33	4	1	3	25.0%
	合計	245	16	17	-1	106.3%
	第6分区	富岡	47	5	0	5
藤岡		49	5	1	4	20.0%
安中		53	7	3	4	42.9%
藤岡北		13	1	0	1	0.0%
富岡中央		35	2	4	-2	200.0%
碓氷安中		10	2	0	2	0.0%
藤岡南		15	2	3	-1	150.0%
富岡かぶら		32	2	1	1	50.0%
合計		254	26	12	14	46.2%

今月のガバナーの一字

為

今月のガバナーの一字は「為」とさせて頂きました。

「な」と読み「せ」とも読みます。

そこに存在しなかったものを新たに作り上げる。築き上げる。ある行為をする。行う。なしとげる。などの意味で使われます。

用例としては、やること為すこと、為す術もない、為すがまま、などと使われますが、最も有名な用例は上杉鷹山の

「為せばなる、為さねば成らぬ何事も、成らぬは人の為さぬなりけり」

ではないでしょうか。

あまりにも有名で申し上げるまでもありませんが、「思案ばかりしていて成果をあげようと行動を起さなければ決して成果を得ることはできない」転じて「できそうもないとんでもないことであっても強い意志を持ってやり通せば実現できる。結果が得られないのは成し遂げようと思って行動しないからだ」というものです。

この原文の歌は、江戸時代中期の大名、出羽国米沢藩9代藩主である上杉鷹山が家臣に教訓として読み与えた歌とされており。

上杉鷹山は、領地返上寸前の財政危機に陥っていた米沢藩を経営改革により立て直した人物で江戸時代屈指の名君として知られ、米国のケネディ元大統領がもっとも尊敬する日本の政治家として名前を挙げたことでも有名です。

企業経営者に対する「座右の銘」のアンケートで最も多かったのも上記の歌だそうです。



私の事務所は小さな会計事務所ですが、以前からフレックスタイムは採用していましたが、来週から週一回の在宅勤務をスタートし、ソーシャルディスタンス確保のための配置変更や、土曜日の振替出勤、また直行直帰も柔軟に対応するなどチャレンジを始めています。

ロータリーにおいても地区もクラブも会員も、今為すべきことがあるはずです。

今こそ新しいことにチャレンジをし行動を起こす時であると思います。

お互いに邁進してまいりましょう。



ガバナー事務所よりお願い

ガバナー月信に関して

- 原稿の締め切りは、毎月 15 日です。ワードまたはエクセル書式で作成の上、メール添付しガバナー事務所 morita@rid2840.jp まで送信してください。なお、写真等の画像がある場合は、デジタルデータでお送りください。
- 新会員情報並びに訃報の締め切りは、毎月 15 日です。（15日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載となります。）新会員につきましては氏名、入会日、職業分類、勤務先、役職、推薦者氏名を記入の上、写真を添えて、ガバナー事務所ホームページの専用欄かメールにてお送りください。なお、訃報につきましてはクラブ会長様に 250 字以内で追悼文を作成いただき、ご連絡をお願いいたします。

ガバナー事務所に関して

- ガバナー事務所の開所時間は従前どおり午前10時から午後5時となっておりますのでよろしくをお願いいたします。

月信への寄稿のお願い

毎月1日に発行しているガバナー月信ですが、是非とも第2840地区の各クラブで行われた奉仕事業やクラブの自慢などを、月信に寄稿してみませんか？

原稿締め切りは毎月15日になります。原稿を15日以前にガバナー事務所宛にメールしていただければ翌月号に掲載させていただきます。また、寄稿のフォーマットが欲しい場合はガバナー事務所にお問い合わせ願います。